鶴川第三小学校学校経営方針 2024 年度

2024年 4月1日 校長鰺坂映子

法に基づく教育活動

- ○日本国憲法 ○教育基本法
- ○学校教育法 ○学習指導要領
- ○東京都教育目標
- ○管理運営に関する規則
- 〇子どもの権利条約
- 〇生活指導提要(改訂版)

町田市の教育目標

〇自ら学び、あなたと学び、

ともに創る町田の未来

町田市教育プラン 2024~2028 1年目

- ・未来を切り拓くために生きる力を育む
- ・一人ひとりの多様な学びを推進する
- ・将来にわたり学ぶことのできる環境を整備する
- ・地域とともに学ぶ力を高める

町田市立小・中学校における働き方改革プラン

学校にかかわる環境

- ○児童の実態○教職員の願い
- ○地域・保護者の願い
- ○社会の要請、変化への対応
- ○人権を尊重する意識の高まり
- **※令和5·6年度**

東京都教育委員会 人権尊重教育推進校

- ○持続可能な社会 SDGsへの取組
- ※新たな学校づくりの取組

学校教育目標

- ○正しいことをやりぬく子
- ○友だちを大切にする子
- ○すすんで考える子
- ○体をきたえる子

公正・公平な態度で生活できる子「判断力・行動力」

やさしい心をもち、自分も人も大切にする子「人間関係形成力」

課題意識を高くもち、解決のために努力できる子「課題解決力」

強い精神力で、前向きに努力できる子「実践力」

目指す学校像 児童の「学び続ける力」を高める授業改革の推進 あいさつと笑顔あふれるチーム鶴三小 特別支援教育・特別活動・食育 人権尊重教育の推進を目指す

- ① 一人一人の児童が自分のよさを発揮し自己肯定感を高められる学校 ③ 地域に信頼され地域・家庭とともに児童を育てる学校
- ② 一人一人の児童が安心して自分らしく過ごせる学校
- ④ 教員がチームとして取り組む学校

確かな学力を身に付ける

学び続ける力を高める

個別最適な学び、協働的な学び、体験的な学び

- ・基礎的・基本的な知識・技能の習得
- ・知識・技能を活用し、思考力・判断力・表 現力等の育成
- ・児童が主体的、対話的に課題を解決する 深い学びにつながる態度の育成
- ・算数少人数指導、理科専科による指導
- ·STEAM 教育の視点を取り入れた科学 教育、ICT の活用の充実 Qubena
- ・外国語活動・読書活動の充実
- ・家庭学習の充実
- ・東京ベーシック・ドリルの活用

他人への理解、豊かな心、 思いやりを育む

自己肯定感の向上

- ・鶴三小のきまりに基づく基本的 生活習慣の確立と規範意識の育成
- ・いじめ・不登校のない学校づくり 不登校児童への支援の充実

「学びの多様化プロジェクト 2024-2028」

- ・一人一人の特性に応じた特別支援教育 の充実
- ・多様な学びの推進
- ・道徳教育、特別活動の充実
- ・キャリア・パスポートの活用

生涯を通じて 健やかに過ごせる体の育成

楽しく運動する機会の充実と食育

・体力向上を、体育授業の改善、休み時間等 日常の取組における運動遊びを通して図 る(コオーディネーショントレーニング

鶴三タイム 長繩、短縄 持久走)

- ·小学校連合運動会
- ・保健指導(歯磨き、生活リズム調査等)と 家庭の連携による生活習慣の改善
- ・バランスのとれた食事、日本の伝統食等、 栄養教諭と担任が連携した食育の推進
- 健康教育の推進

自分の健康を自分で維持する意識の向上

社会に開かれた教育過程の実現

保護者・地域から信頼される学校

- ・学校だより等の教育活動等の情報発信
- ・授業や行事等の公開
- ・地区統括ボランティアコーディネーターと連携 した地域人材の積極的活用
- ・小中連携教育や幼保小との連携の推進
- ・保護者及び児童による評価の実施改善
- ・コミュニティ・スクールの推進

学校運営協議会を中心とした学校経営の推進

組織的・計画的・円滑な学校運営

- ・当たり前のことが当たり前にできる学校
- ・校務分掌の計画的な職務の遂行
- ・校内整備、校内美化の推進
- ・安心・安全な学校づくり ・働き方改革プランの推進
- ・新しい学校づくりに基づいた統合計画の推進

信頼される教職員

- ・「PDCA サイクル」による改善
- ・学級、学年を超え、学校全体を視野にいれた 指導を目指す、自らが学び続ける集団
- ・特別支援教育を推進できる指導力の向上
- ・服務規律の厳正 人権感覚の向上
- ・働き方改革の推進